

水鳥観察を始めよう

違いを見つける

水鳥には同じ種類でも、雄と雌で模様が違ったり、繁殖期に、色が変化したりするものがあります。水鳥観察の第一歩として、雄と雌の違いや季節による違いを観察してみましょ。

マガモ



雄の頭部は光沢が美しい緑色。
雌は茶色。

コガモ



ハトより少し大きく、雄は茶色の頭に緑の帯がある。(前)
雌は茶色。(後)

ユリカモメ



4月頃から頭部が黒くなる(夏羽)。(上)

ヒドリガモ



雄は頭頂部が黄色で首から上が茶色。(左)
雌は地味な茶褐色。(右)

カワウ



黒い大きな水鳥だが、繁殖期には頭部や腰の両側が白くなる。

ダイサギ



夏は黒いくちばしが、冬には黄色に変わる。

看板を設置しました

畝公園と成本公園に、瀬野川で見られる水鳥たちを紹介する看板を設置しています。

看板に掲載している水鳥を探したり、普段何気なく見ている水鳥の名前を確認するなど水鳥観察を始めてみてはいかがでしょう。河川敷を訪れた際にはぜひ看板をご覧ください。



パンフレットを配布しています

水鳥を紹介したパンフレットを作成しました。瀬野川で観察できる水鳥や、観察ポイント、観察するときに持っていると便利なものを紹介しています。パンフレットは役場、各公民館、ふるさと館、ひまわりプラザ、町民センター、福祉センターなどで配布するとともに、町ホームページにも掲載しています。

ご協力ありがとうございました

一昨年から広報かいたなどで水鳥の写真を募集し、近藤さん、宮原さんをはじめとするたくさんの方に写真を提供していただきました。また、日本野鳥の会の方々の多大なるご協力により、看板、パンフレットを作成することができました。ご協力いただいた皆様に厚くお礼を申し上げます。

「地域まるごと宣言 あいさつ標語」優秀作品が決定しました！

青少年育成海田町民会議（事務局 生涯学習課）
☎823-9217 ☎823-9256

9月まで募集していたあいさつ標語について、小学生の部1,703点、中学生の部339点、一般の部34点の計2,076点もの応募があり、厳正なる審査の結果、次のとおり優秀作品を決定しました。優秀作品は啓発活動などに利用させていただきます。

応募してくださった皆さん、ご協力ありがとうございました。

最優秀賞 「いつも会う 君のあいさつ ありがとう」（海田小学校2年 佐藤千紘さん）

小学生の部
優 秀 賞 「日本一 めざしてやるぞ あいさつうんどう」（海田小学校2年 藤井亮輔さん）

「あいさつで 知らない人に おもてなし」（海田南小学校5年 永井愛香さん）

中学生の部
「あいさつは いつでも笑顔 だれとでも」（海田西中学校2年 迫田勇貴さん）

「大声で 恥ずかしがらず あいさつを」（海田西中学校3年 福田伶奈さん）

一般の部
「あいさつで 心がかよえる 人づきあい」（月見町 鶴岡佳広さん）

ほか、小学生の部30点、中学生の部10点、一般の部5点を入選として決定しました。入選者には記念品を贈呈させていただきます。

海田町の刊行物を販売しています

ふるさと館 ☎823-8396
☎823-8467

- ◇『海田町史／資料編』2,500円、『海田町史／通史編』2,500円（値下げ販売中／セットで4,500円）
- ◇『ふるさと百景』2,000円 町内の文化財を絵と文で紹介。
- ◇『海田の文化財と行事』500円 町内の文化財と行事を写真と文で紹介。
- ◇『ふるさと散策マップ集』500円 町内の文化財を地区ごとにマップと写真・文章で紹介。
- ◇『海田かるた』1,000円 海田町のさまざまな風物を読み句と絵札で紹介。
- ◇『続・海田のむかしばなし絵本』（4冊1組／2,000円）
「竜王神社の池」「結ばれたひも」「不思議な馬」「楠谷のおじぞうさん」昔話4話を収録。

ふるさと館では、海田に関するさまざまな刊行物を販売しています。



なお、これらは、生涯学習課（加藤会館2階）・各公民館・図書館でも販売しています。見本がふるさと館にありますのでご覧ください。

ふるさと海田町に思いをこめて

海田町シルバー人材センター ☎823-2733
☎822-5512

飽きのこない素朴な味が魅力です

- ◇『海田ひまわり煎餅』12枚入り／360円
- ◇『海田おこし』130グラム／360円
- ◇『海田名所煎餅』16枚入り／360円
- ◇『海田ふるさと絵手紙』3個入り／1,250円、6個入り／2,400円
※「ひまわり煎餅」「海田おこし」「海田名所煎餅」の詰め合わせ。



取り扱い店◆海田町シルバープラザ、海田総合公園、市松寿司、天然温泉さがの海田、縮景園、JA 安芸ギフトセンター（花かご館）、JR 駅構内売店（海田市駅、向洋駅、安芸中野駅）